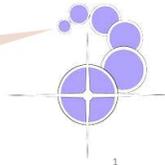


大学入試出願プラン作成 ～16期生～

2022. 11. 26 6学年保護者会



1

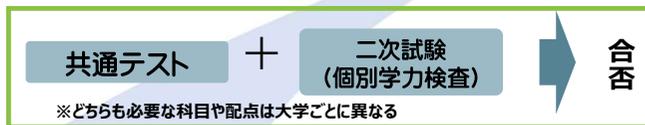
2. 受験に向けて

1. 受験プランを考える

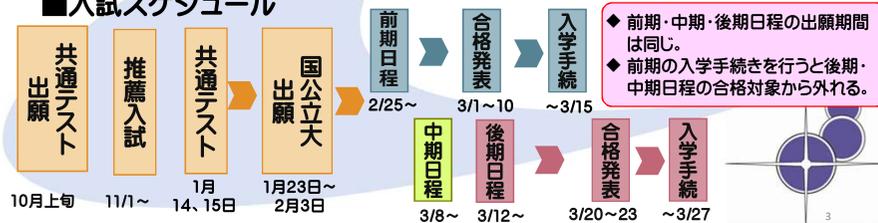


2

国公立の入試



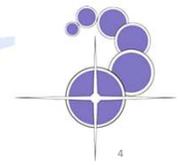
■入試スケジュール



3

国公立大出願の流れ

- 保護者説明会 11/26(土)
- 個別面談 12/1(木)~12/20(火)
→出願予定校の検討→願書の手配
- 大学入学共通テスト 1/14(土)・15(日)
- 自己採点集計 1/16(月)
- 志望校検討会 1/20(金) 予定 (変更の可能性があります)
- 個別面談 1/21(土)~22(日)
→出願校決定!
- 国公立大出願 1/23(月)~2/3(金)
→前中後期の出願は同時!



4

国公立大学出願 3セット + α で臨もう

- 共通テスト後、国公立出願までの期間は短い。
- 私立は共通テスト前に出願締め切りになるものもある。



- **出願したいのに願書が手元にないという事態は避けたい！**
 - **交通機関や宿の準備など、保護者が考える余裕も必要！**
- 準備しておきたい学校数(全部出願する訳ではありません)
- **国公立大学前期後期3セット 計6校**
 - **中期日程・独立日程**
 - **私立大学共通テスト利用 2~3校 一般入試 2校程度**

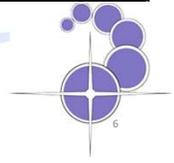


5

3セットの基本的考え方(理系の例)

		前期	後期
1	80%前後	東北大学工学部(81%)	東京都立大学工学部(78%)
2	75%前後	東京都立大学工学部(75%)	新潟大学工学部(75%)
3	70%前後	新潟大学工学部(68%)	山形大学工学部(71%)

- 前期より後期の方が難易度が上がるので右上がりになる
- 得点率の高い大学ほど個別試験の科目が多い傾向
- 後期は欠席率が高いので最後まであきらめない

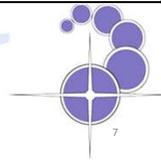


6

3セットの基本的考え方(文系の例)

		前期	後期
1	80%前後	東北大学文学部(80%)	千葉大学人文学部(82%)
2	75%前後	千葉大学人文学部(77%)	新潟大学人文学部(76%)
3	70%前後	新潟大学人文学部(70%)	弘前大学文化創成学部(68%)

- 前期より後期の方が難易度が上がるので右上がりになる
- 得点率の高い大学ほど個別試験の科目が多い傾向
- 後期は欠席率が高いので最後まであきらめない



7

中期日程・独立日程

- **公立大学の中期日程、独立日程は見かけの倍率が高いが合格者もたくさん**です。
- 前期日程で合格し、入学手続きをしたら中期の合格はありません。
- 中期日程と後期日程とは**W合格**もあり得ます。
- **独自日程の新潟県立大**は前期合格発表前にA・B日程の結果が出ます。前期日程と**W合格**もあり得ます。



8

私立大学の準備

- ・国公立大学が第一志望であっても私立大学受験も。
 - ・国公立2次試験の練習として
 - ・共通テストで6割に届かなかった場合の策として
- ・共通テスト利用型(テスト前出願) 2~3校
 - ・安心校(B判定以上)を受験するのが定番
- ・共通テスト利用型(テスト後出願)
 - ・ボーダーが上がるので注意してください。
- ・一般入試 2校程度
 - ・実力相応校、チャレンジ校、国公立大相当校を受験
- ・(3月受験) 国公立、私立全滅のときの相談となります。



9

私立大受験 地方試験

- ・メリット
 - 交通費・宿泊費の削減、時間節約、体力温存
 - 地方試験と本試験の2度受験も可能

新潟でも地方受験可の大学(例)

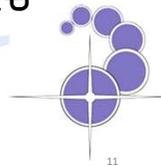
東洋大学 法政大学 国土館大学 帝京大学 神奈川大学
中央大学(理工学部) 金沢工業大学 千葉工業大学



10

国公立メインの私立大出願プラン

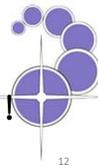
- ・ランクに幅を持たせる
 - 安全校を確保→あとは国公立に全力で立ち向かう
- ・チャレンジ校は1つ
 - 二次特編に専念するゆとりをつくる。
- ・とりあえず出願し、状況に応じて受験を見送ることも
受験科目は第一志望にできるだけ合わせる。



11

私立大出願プラン作成のポイント

- ・県外へは最大でも目処「2泊3日が2回」まで
移動の都合も考慮する
短時間で長距離の移動にならないように
私大専願の場合は、移動と宿泊の調整を
- ・国公立大受験への影響にも配慮
前期試験にピークが作れる(疲れを残さない)日程を!



12

志望校を考える 原則

・第一志望は共通テストまであきらめない

- ・模試のEは気にしない。
でも共通テストのEは再考の必要あり。
- ・現役生は最後まで伸びる。

・受験は最後まで絶対にあきらめない

- ・後期日程の欠席率が高い。 見かけの倍率を恐れるな
- ・全滅で浪人より1勝していることが次につながる



17

最後まであきらめない

・現役生は最後まで伸びる

→一番伸びるこの時期を十分な学習量で乗り切ろう！

高校3年受験生 平日平均 約5時間

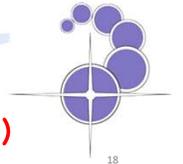
(8時間以上 16%)

・国公立は後期まで必ず受ける

→何が起きるか分からない

模試判定だけでなく、合格最低点も確認

(定員を下回る学部、学科で奇跡が起こりうる)



18

3. ご協力いただきたいこと

3. 最後まで絶対にあきらめない



受験生との接し方

親に言われなかったこと 嫌だったこと	親に感謝していること 嬉しかったこと
<input type="checkbox"/> 悲観的なことを言わないで欲しい <input type="checkbox"/> 他人と比較しないで欲しい <input type="checkbox"/> 自分の希望を理解してくれない <input type="checkbox"/> 「○大でいいじゃない」と簡単にランクを下げようとする <input type="checkbox"/> 模試成績で全てを判断しないで欲しい <input type="checkbox"/> 受験生の自分より緊張している <input type="checkbox"/> 特別なことは何もしないでほしい	<input type="checkbox"/> 自分の進路希望を尊重してくれた <input type="checkbox"/> 夜遅く帰ってもご飯を用意してくれた <input type="checkbox"/> 金銭面で協力してくれた <input type="checkbox"/> 家で、静かに見守ってくれた <input type="checkbox"/> 普段どおりに接してくれた <input type="checkbox"/> 受験当日も普段通りに送り出してくれた

共に進みましょう！
最後までやりきるぞ！！！！

